

令和5年度第8回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和5年12月19日(火) 10時30分～11時49分
場所	Web会議
出席者	学長、渡理事、大島理事、山下理事、豊田理事、野口理事、石田理事・事務局長、鯉川副学長・全学教育機構長、西郡副学長、佐々木監事、小野教育学部長、吉住芸術地域デザイン学部長、樫澤経済学部長、野出医学部長、佐藤理工学部長、鈴木農学部長、中里附属図書館長、伊藤地域学歴史文化研究センター長
欠席者	三島副学長
陪席者	山田学長補佐、阪本学長補佐、田中学長補佐、出原医学部教授

○学長から、令和5年度第7回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

【 報告・連絡事項 】

(1) クラウドファンディングの実施報告について

医学部長及び出原教授から、医学部において実施したクラウドファンディングプロジェクト「アトピー性皮膚炎 | 痒みの仕組みの解明と、治療薬の開発研究にご支援を」について、目標寄附金額を達成した旨の報告があった。

(2) 定員超過率・未充足率の考え方について

企画評価課長から、大学教育の質の保証の一環として適正な教育環境を保持する観点から定員超過率及び未充足率については、財務及び評価等において抑制する仕組みが導入されている旨及び第4期中期目標期間の実施方法についての説明があった。

(3) 経営努力認定に係る各学部・研究科等課程別学生収容定員充足率について

財務課長から、令和5年度における各学部・研究科等課程別学生収容定員充足率について、定員未充足により国庫返納となる見込みであること及び今後の学内負担の取り扱い方針についての説明があった。

(4) 令和5年度電気料金・ガス料金の高騰に対する支援について

財務課長から、令和5年度電気料金・ガス料金の高騰に対して緊急的な激変緩和策として一定の支援を実施する旨、文部科学省から通知があった旨、令和5年度支援総額及び予算配分額(予定)についての説明があった。

(5) IRデータに基づく学内活動モニタリング

田中IR室長から、キャンパス・ソーシャルワーカーによる学生相談が増加した学部がある旨、大学の取組の成果及び情報発信（プレスリリース）、ポジティブ報道件数、卒後（修了後）アンケート回答状況が昨年度に比べて増加している旨の説明があった。また、後学期休講の増加による補講等の代替措置が重ならないように依頼があった。

(6) 評価反映特別経費（業務の評価）に係るデータの現況について

田中IR室長から、令和6年度評価反映特別経費に係るデータに関して、今年度の評価項目及び現時点までに収集されている結果及び前年度と比較した結果についての説明があった。

(7) THE 世界大学ランキング 2024 の結果について（追加）

田中IR室長から、前回の大学運営連絡会で報告したTHE世界大学ランキング2024の本学の結果について、追加の分析の報告があった。

(8) その他

特になし。

以上